

## 県央ブロックごみ処理施設整備予定地選定の進捗状況等について

### 1 住民説明会の開催状況

平成29年5月に新しいごみ処理施設の整備候補地4か所を公表して以降、それぞれの候補地周辺住民を対象として、平成29年7月から8月にかけて第1回説明会を、10月には、盛岡市クリーンセンター敷地を除く3か所で第2回説明会を開催した。

また、これらの説明会以外に、盛岡インターチェンジ付近においては、地域からの要望を受けて、個別の説明会を複数回実施した。

整備候補地 (南側から 順に記載)	説明会	会場	参加 者数	質問、意見等の内容(件)							
				選定 方法	施設 処理	地域 振興	環境 車両	広域 化	説明 会	その 他	合計
盛岡南インター チェンジ付近	第1回	3会場 (H29.7.19~21)	84名	11	7	5	13	-	-	12	48
	第2回	1会場 (H29.10.26)	38名	5	-	2	-	-	3	2	12
都南工業団地付 近	第1回	1会場 (H29.7.11)	21名	9	10	1	1	4	1	1	27
	第2回	1会場 (H29.10.13)	22名	3	2	4	-	-	-	1	10
盛岡インターチ ェンジ付近	第1回	1会場 (H29.7.7)	42名	-	8	2	13	-	1	1	25
	第2回	1会場 (H29.10.17)	47名	3	3	1	1	-	5	8	21
盛岡市クリーン センター敷地	第1回	5会場 (H29.7.24~8.9)	218名	4	7	-	12	10	6	5	44
	第2回	(調整中)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	第1回(10会場)		365名	24	32	8	39	14	8	19	144
	第2回(3会場)		107名	11	5	7	1	-	8	11	43
	合計(13会場)		472名	35	37	15	40	14	16	30	187

※ 盛岡市クリーンセンター敷地5会場のうち3会場では、覚書の疑義や広域化に反対する意見等が多く寄せられ、予定していた内容を説明することができなかった。

### 2 整備候補地(4か所)の現況と今後の対応

#### (1) 現況

整備候補地4か所については、各候補地において住民説明会を開催するとともに、関係者との調整等を行っているところである。

各候補地の現在の状況は、次のとおりである。

整備候補地	現在の状況
盛岡南インターチェンジ付近	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商工関係団体から、地域振興等を目的とする内容の施設誘致がなされている。</li> <li>・ 整備予定地が農地（水田）であり、周辺自治会や農業関係団体で構成された組織から、誘致に反対する意見が出されている。</li> </ul>
都南工業団地付近	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設整備に対する明確な賛成・反対の意見は少ないが、土地造成等による影響を懸念する意見が出されている。</li> <li>・ 以前から道路や上下水道の整備要望がなされており、説明会でも、同様の整備促進についての意見が出されている。</li> </ul>
盛岡インターチェンジ付近	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画されていた民間土地区画整理の地権者等で構成された団体が中心となり、施設整備のほか、まちづくり要望が寄せられている。</li> <li>・ 一部周辺地域住民により構成された団体から、施設整備への反対する旨の要望書及び署名が提出されている。</li> </ul>
盛岡市クリーンセンター敷地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設整備に対する反対の意思を明確に示している地域や、覚書に基づく協議を優先することとなった地域があり、第2回説明会は実施されていない。</li> <li>・ 広域化に反対している団体から、クリーンセンター敷地への施設整備に反対する旨の要望書及び署名が提出されている。</li> </ul>

## (2) 今後の対応

それぞれの整備候補地について、引き続き、住民説明会や勉強会を開催するなど、整備に対する地域住民や関係者の理解を深めるための取組を継続して行う。

コミュニティ地域全体を対象とする住民説明会や勉強会の開催についても、各候補地の状況を踏まえて対応する。

盛岡市クリーンセンター敷地については、盛岡市において、関係町内会・自治会と現クリーンセンターに係る覚書に基づく協議を進めながら、説明会の実施（再開）について検討する。

## 3 整備予定地1か所の選定期限の延長について


県央ブロックごみ処理施設の整備候補地については、平成29年5月24日に開催した「県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会」（以下「協議会」という。）において候補地4か所を選定しており、整備予定地1か所については、当初、平成29年度中（平成30年2月頃）に選定する予定としていたが、次の理由から、平成30年度（前半）の選定を目指すこととしたい。

- (1) 候補地における住民への説明や、現盛岡市クリーンセンターに係る覚書に基づく協議など、候補地の周辺住民の理解を深めるために時間を要していること。
- (2) 各候補地における地域振興施策を通じた「まちづくり」をさらに具体的に検討していく必要があること。
- (3) 上記を踏まえ、整備予定地の選定に向けて、さらに時間を要すると判断すること。

#### 4 整備予定地1か所の選定に向けて

整備予定地1か所の選定に当たっては、地域住民や関係者の意見、整備の確実性、整備運営上の諸条件などを総合的に判断するものとする。

選定に当たっての主な項目や要素は、おおむね次のとおりとする。

主な項目	要素
地域住民や関係者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民説明会での意見等</li> <li>・賛成・反対団体からの意見等</li> <li>・地域振興策の要望内容・効果・実施の可能性 など</li> </ul>
整備の確実性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者の状況</li> <li>・開発手続の課題</li> <li>・覚書協議</li> <li>・整備スケジュール など</li> </ul>
整備運営上の諸条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造成、建設、収集運搬等の費用</li> <li>・送電線等のインフラ整備に要する費用 など</li> </ul>
	
総合評価	関係地域住民等の意見、整備の確実性、整備運営上の諸条件などを総合的に評価する。

※ 定量的基準によってではなく、総合的な評価によって整備予定地を選定する。

#### 5 施設整備、地域振興策等に要する経費について

基本構想において費用計上していない用地取得費等を含め、施設整備費等を再算定するとともに、エネルギー利用施設及び地域振興策（以下「地域振興策等」という。）に割り当てる経費を試算し、経費の負担区分と併せて、平成30年度に協議することとしたい。

##### (1) 施設整備等に関する経費負担（現時点での想定）

###### ア 新組合が負担するもの

用地取得費、移転補償費、敷地造成費、構内道路水路等整備費、構外搬入道路整備費、環境アセスメント、地質調査費、測量費、造成等設計費等

###### イ 新組合又は盛岡市が負担するもの

構外インフラ整備費等

##### (2) 地域振興策等に関する経費負担（現時点での想定）

###### ア 新組合が負担するもの

焼却施設に関連するエネルギー利用施設等の整備費、エネルギー利用施設等の周辺（多目的広場等）整備に要する経費

《参考》 ゆぴあす建設費（周辺整備を除く。） 24.5億円

（盛岡市クリーンセンター建設費 193.6億円）

###### イ 新組合又は盛岡市が負担するもの

地域振興策として行う事業費

## 6 これまでの経過（整備候補地公表以降）

平成29年5月30日	協議会会長の記者会見で公表（盛岡市議会全員協議会で説明）
7～8月	第1回住民説明会
7月～	随時の説明会
10月	第2回住民説明会
11月～	関係者との調整（住民説明会での意見への対応等）

## 7 今後のスケジュール

引き続き、関係者との調整や地域住民への説明会を行いながら、整備予定地1か所の選定に向けて取り組む。

平成30年2月23日	協議会（本日）
2月～	関係者との調整，説明会（複数回）
9月頃	協議会